

ヒゴタイ	<i>Echinops setifer</i> Ijima	絶滅危惧Ⅰ類
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		キク科
選定理由	以前は東濃にかなり広く見られたと言われるが、最近は生育情報がない。	写真(福岡義洋) 
形態の特徴	茎は高さ約1mになり、クモ毛が密生する。葉は長楕円形で羽状に深裂し、縁に小さな刺毛がある。葉の上面は縮れ毛があり、下面はクモ毛があって白色になる。頭花は1個の小花からなり、それが多数球状に集まる。小花は瑠璃色。	
生態的特徴	草原に生育する。花期は8-10月。	
分布状況	朝鮮半島にもあり、日本では中部地方から西の本州と九州に分布する。岐阜県では東濃に記録がある。	
減少要因	開発などによる生育地の破壊と採取。	
保全対策	生育地の保全と採取の禁止。	
特記事項		
参考文献		

文責:高橋弘